

物価高騰対策について

国は、エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた国民の支援に、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を創設しました。1世帯に1万円、個人に1人3千円を目途に用途は市に任されています。

市民からは、個人の3千円は、配ってくれないのか、よそは5千円配っているのにという厳しい声を日々聞いています。1人3千円であろうとも、1人ひとりにももらえるお金は1人ひとりに配って欲しいというのが市民の切実な願いなのです。

1世帯の水道の基本料金をただにするのは、確かに有難いことではあります。しかし、1世帯1人でも1世帯6人でも同じ額というのは不公平です。水道の基本料金が14ヵ月減免されるのは、1人世帯は得になり2人世帯はとんとん、3人以上の世帯は損をすることになります。

瀬戸内市の平均世帯人数は、約2.2人です。

他市町村の物価高騰対策は、

※岡山市・倉敷市 1人5千円 住民税非課税世帯7千円

※玉野市 1人7千円 住民税非課税世帯7万円

※吉備中央町 1人2万円の電子マネー

※総社市 1人 7,500円分のプレミアム商品券を5千円で1人2冊まで販売することが明らかになっています。この時点で他市間競争に負けています。

市民からどうしても市長に、「ごみ袋の値上げは岡山市を真似たと聞きました。であれば、この物価高騰交付金も岡山市を真似して5千円配って欲しいと伝えて欲しい」と言われています。

水道の基本料金の減免だと瀬戸内市に住民票があってもなくても減免になります。岡山市に住民票があれば、瀬戸内市で水道基本料金が減免され、岡山市で1人5千円もらえます。

反対に、瀬戸内市の水道引き込み率は99.9%、水道を引いていない井戸水の家には何の恩恵も得られないこととなります。

国から1世帯につき1万円の部分だけを水道基本料金の減免にあてるべきと考え、減額の修正案を提出しましたが、賛成少数で否決されました。本当に皆さまの声に答えられず、申し訳ありません。

1ヵ月の水道基本料金は月¥1,144円		物価高騰に対する家計負担軽減策									
国より	県より	瀬戸内市	1世帯あたり	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	
	重点支援地方交付金	特別支援金	1万円	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
		食料品の物価高騰に対する特別加算	1人当たり	3,000	6,000	9,000	12,000	15,000	18,000	21,000	24,000
		合計		13,000	16,000	19,000	22,000	25,000	28,000	31,000	34,000
		瀬戸内市	水道基本料金	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144	1,144
			1ヵ月	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288
			2ヵ月	3,432	3,432	3,432	3,432	3,432	3,432	3,432	3,432
			3ヵ月	4,576	4,576	4,576	4,576	4,576	4,576	4,576	4,576
			4ヵ月	5,720	5,720	5,720	5,720	5,720	5,720	5,720	5,720
			5ヵ月	6,864	6,864	6,864	6,864	6,864	6,864	6,864	6,864
			6ヵ月	8,008	8,008	8,008	8,008	8,008	8,008	8,008	8,008
			7ヵ月	9,152	9,152	9,152	9,152	9,152	9,152	9,152	9,152
			8ヵ月	10,296	10,296	10,296	10,296	10,296	10,296	10,296	10,296
			9ヵ月	11,440	11,440	11,440	11,440	11,440	11,440	11,440	11,440
			10ヵ月	12,584	12,584	12,584	12,584	12,584	12,584	12,584	12,584
			11ヵ月	13,728	13,728	13,728	13,728	13,728	13,728	13,728	13,728
			12ヵ月	14,872	14,872	14,872	14,872	14,872	14,872	14,872	14,872
			13ヵ月	16,016	16,016	16,016	16,016	16,016	16,016	16,016	16,016
			14ヵ月	17,160	17,160	17,160	17,160	17,160	17,160	17,160	17,160
			15ヵ月	18,304	18,304	18,304	18,304	18,304	18,304	18,304	18,304
			16ヵ月	19,448	19,448	19,448	19,448	19,448	19,448	19,448	19,448
			17ヵ月	20,592	20,592	20,592	20,592	20,592	20,592	20,592	20,592
			18ヵ月	21,736	21,736	21,736	21,736	21,736	21,736	21,736	21,736
			19ヵ月	22,880	22,880	22,880	22,880	22,880	22,880	22,880	22,880
			20ヵ月	24,024	24,024	24,024	24,024	24,024	24,024	24,024	24,024
			21ヵ月	25,168	25,168	25,168	25,168	25,168	25,168	25,168	25,168
			22ヵ月	26,312	26,312	26,312	26,312	26,312	26,312	26,312	26,312
			23ヵ月	27,456	27,456	27,456	27,456	27,456	27,456	27,456	27,456
			24ヵ月	28,600	28,600	28,600	28,600	28,600	28,600	28,600	28,600
			25ヵ月	29,744	29,744	29,744	29,744	29,744	29,744	29,744	29,744
			26ヵ月	30,888	30,888	30,888	30,888	30,888	30,888	30,888	30,888
			27ヵ月	32,032	32,032	32,032	32,032	32,032	32,032	32,032	32,032
			28ヵ月	33,176	33,176	33,176	33,176	33,176	33,176	33,176	33,176
			29ヵ月	34,320	34,320	34,320	34,320	34,320	34,320	34,320	34,320
			30ヵ月								

1世帯に1万円を水道基本料金とした場合は、9ヵ月分

瀬戸内市提示の水道基本料金14ヵ月分

それぞれ黄色のところ、1世帯1万円+1人3千円の合計

目には若葉、本当にさわやかな季節になりました。

私は、4期目最初の予算議会(2月議会)を終えました。今議会は、1年の予算を審議する大切な議会です。新市長の初めての予算組みでもありました。

予算につきましては、後ほど説明させていただいておりますので、お読みください。今後も、しっかり取り組んでまいります。

皆さまには本当にいつも、温かく見守っていただき、そして励ましていただき本当にありがとうございます。

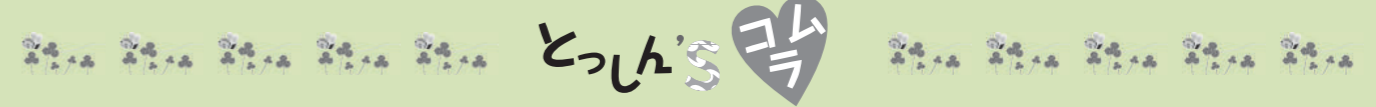
私はいつも、皆さまの声を市政に届けていきたい、その思いでいます。その思いは、今もこれからも変わることはありません。

引き続き力強いご支援の程、よろしくお願いします。

地元【多賀神社】

今回の一般質問は

1. 物価高騰対策について
  2. 市長の政治姿勢について
- を取り上げさせていただきました。



写真は、磯上西沖排水ポンプです。

昭和51年に地域が浸水した際、激甚災害対策として、つけてもらったと聞いています。普段は田んぼの水が樋門から自動排水できていますが、油杉川の水位が上がったり排出出来ないほどの水がたまったときに、強制的に油杉川に水を排水するためにポンプ稼働します。こう見えて、農地だけでなく、磯上・福里の何百世帯もの財産と人名を守っています。

この排水ポンプは、磯上・福里何百世帯もの財産と人命を守っているにもかかわらず、受益地とされる田畑の持ち主約50人だけで年間約60万円もの維持費を工面していました。

私は、この問題について10年以上、市が面倒を見るべきだと言い続けてきました。やっと令和8年度、市が維持管理してくれることになりました。

その上、令和6年度県主導の更新工事が終わり、令和7年度除塵機も更新してもらえました。

運営は今まで通り地元でやります。

自分たちの地域は自分たちで守ります。



令和8年4月20日発行  
発行責任者瀬戸内市議会議員

くさかとしこ

〒701-4273  
瀬戸内市長船町磯上569  
TEL/FAX0869-26-6420  
携帯 TEL090-5702-8336  
ホームページ



<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

# 行政報告

## 海外支援金について

瀬戸内市は、今年もふるさと納税に返礼品を返し、残ったお金をUNHCRを通して海外支援しました。ただ、令和7年12月31日をもって、「UNHCRを通じた世界難民支援」へのふるさと納税の募集を終了しました。このことについては賢明な判断だと思いい今年度は予算には賛成しましたが、今後このようなふるさと納税の使い方はしないよう、付帯決議をつけようとした。

1. UNHCRへ対して、寄付をしたという資料を提示すること。
2. 今後、瀬戸内市応援寄附制度を使用して寄附金を募る場合は、条例趣旨に沿って、本市のまちづくりに生かすものに限定し、直接市民のためになる事業に使用すること。

しかし残念な事に、こんな当たり前の決議が否決されてしまいました。もう、がっかりです。でも、私が議員でいる限りはこんな使い方は絶対に認めないようにしなければいけませんし、頑張ります。

## 100歳の長寿祝い金について

瀬戸内市は、100歳の長寿祝い金を3万円支給していました。令和8年度からこの祝い金を3万円から1万円と5千円の記念品に減額する条例変更が提出され、9対8の賛成多数で可決されました。(100歳人数：令和6年度21人、令和7年度21人、令和8年度41人予定)

### くさかとしこの主張

100歳の人数が倍になるから、祝い金は半額になんて話はありません。

私は、私の大好きな瀬戸内市が子育てしやすいまちを目指すのと同じように、年寄りに優しいまちであって欲しいとただただその想いです。

海外支援金にふるさと納税を使うことについて、今後は市民のために使う条件を付議する付帯決議を提出

議案名	議決年月日	採決結果	令和8年第1回(2月)定例会 賛否の公表														賛成	反対					
			日本共産党瀬戸内市議員	かなえの会				明るい明日をつくる会				公明党瀬戸内市議員		瀬戸内市民の会		無所属							
			島津幸枝	増田貴之	泰井誠司	成本崇	高原舞	谷美香	日下俊子	厚東晃央	小谷和志	原田茂	河本裕志	川勝浩子	小野田光	原野健一	木下公文	石原芳高	相澤忠明	廣野真智子			
議案第14号 令和7年度瀬戸内市一般会計補正予算(第7号)に対する附帯決議	℞. 2. 27	否決	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	10
議案第4号 瀬戸内市国民健康保険条例の一部を改正することについて	℞. 3. 16	原案可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	2
議案第9号 瀬戸内市長寿者褒賞金条例の一部を改正することについて	℞. 3. 16	原案可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	8
議案第24号 令和8年度瀬戸内市一般会計予算に対する修正案について	℞. 3. 16	否決	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	13
議案第25号 令和8年度瀬戸内市国民健康保険特別会計予算	℞. 3. 16	原案可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	2

物価高騰交付金について、1人3千円はひとりひとりに配るべき、水道基本料金の減免は1世帯1万円までにすべき

# 【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

それでは、予算説明をさせていただきます。  
当初予算を家計簿になぞらえて、わかりやすく説明したいと思います。

瀬戸内市の家計簿！  
(一般会計)

一般会計：263.1億円  
～合併後最大規模予算 9.8億貯金繰入～  
特別・事業会計：173.2億円



今回の予算の中で大きなものは

- ・出産応援給付金1人10万円 上乗せ 2千100万円
- ・小中給食費無料 約1億8千万円
- ・3中学校の体育館エアコン整備に 約2億円
- ・スポーツ公園整備に 約3億1千万円
- ・こども医療費無料に 約2億
- ・0～2歳児向け育児用品の購入費助成に 約2千700万円
- ・0～2歳児第2子以降保育料無料に 約3千500万円
- ・民間事業者の市内遊び場整備に 1千万円
- ・地域ビジネスセンター整備に 約1億6千万円
- ・伝統工芸を活用した備前市連携事業に 約4千100万円
- ・有害鳥獣対策に 約4千300万円
- ・市営住宅整備に 約4億5千万円
- ・地域おこし協力隊30人雇用に(国費) 約1億5千万円
- ・移住者獲得のための情報発信委託に 7千400万円
- ・公共交通(ワゴン車6路線+中型バス2路線増便+キャッチルス導入)に 約1億7千万 etc..

詳細は、議会だより・広報にも記載されていますので、そちらもご覧下さい。

■今年の地方交付税  
56.9億円(6.3%増)

■市債  
12.8億円

■財政調整基金の取り崩し  
9.8億円

■ふるさと納税見込  
21億円

### 【収入】

給料 (億円)	令和7年度	令和8年度
基本給(市税)	57.3(22.9%)	56.8(21.6%)
諸手当(地方交付税など)	67.3(26.9%)	71.4(27.1%)
奨学金、助成金(国・県支出金)	55.8(22.4%)	55.4(21.1%)
ローンの借入金(市債)	15.2( 6.1%)	12.8( 4.9%)
パート収入など(その他)	54.3(21.7%)	66.7(25.3%)
合計	249.9億円	263.1億円

### 【支出】

	令和7年度	令和8年度
家族の医療費、保育料など(扶助費)	36.4(14.6%)	38.1(14.5%)
車や家電製品の購入費など(普通建設事業費)	30.5(12.2%)	30.6(11.6%)
食費(人件費)	45.3(18.1%)	47.9(18.2%)
光熱費、水道代、通信費、家賃など(物件費)	42.8(17.1%)	43.9(16.7%)
ローンの返済(公債費)	18.2( 7.3%)	20.3( 7.7%)
子どもへの仕送り(繰出金)	18.5( 7.4%)	18.7( 7.1%)
その他(補助費など、その他)	58.2(23.3%)	63.6(24.2%)
合計	249.9億円	263.1億円